

「ハートのサロン」第1回のご案内

主催 MS&ADゆにぞんスマイルクラブ

MS & ADインシュアランス グループ社員の社会貢献活動団体「MS & ADゆにぞんスマイルクラブ」では、2010年度より「**なくそうかなしみ・ふやさうえがみ**～チャイルドライン・サポーターズ」と称して、チャイルドラインを支援しています。

1970年代に北ヨーロッパで始まったチャイルドラインですが、日本では1998年に始まったばかりで、まだ十分に知られていません。今回は、日本で推進しているチャイルドライン支援センターから講師をお招きして、2回にわたって、チャイルドラインがどんなものなのか、そして 電話の受け手養成講座の概要についてお話しいただきます。

第1部 ご存じですか？ チャイルドライン

2013年 1月 16日 (水) 18:30～20:00

講師 NPO法人チャイルドライン支援センター 代表理事 太田 久美さん

～子どもの心のSOSを受けとめて～

チャイルドラインは18歳までの子どもがかける子ども専用電話です。子どもの「ことば」の奥にある「こころ」に寄り添い、耳を傾けます。寄せられる電話の数は年間20万件以上。1日約500～600件のにのぼります。子どもたちの声からは、苦しさや悲しみ、戸惑いなど、様々な気持ちや現状が伝わってきます。チャイルドラインから見える“子どもたちの今”についてお話しします。



第2部 電話の受け手養成講座とは？

2013年 1月 23日 (水) 18:30～20:00

講師 NPO法人チャイルドライン支援センター 理事 山本 多賀子さん

チャイルドラインの受け手にとって、一番大切にしているのは電話をかけてくる子どもとのコミュニケーション。「こころ出会う関係」を目指して、コミュニケーション力を磨きます。ここでは、日常の対人関係にも役立つコミュニケーションについて、研修の一部を紹介します。



ECOM駿河台 (エコムスルガダイ)

千代田区神田駿河台 3-11-1 (三井住友海上駿河台新館よこ)

NPO法人チャイルドライン支援センターについて

不登校や対人関係、いじめ、引きこもり、虐待、性の悩み・・・子どもを取り巻く問題は深刻さを増し、その状況はいつそう見えにくくなっています。そこで、取り返しがつかなくなる前に、子どもたちの叫びを受け止めようとするのがチャイルドラインです。そして、チャイルドライン支援センターは、全国各地にこのチャイルドラインが広がっていくことを応援し、支援していく組織です。



お申込み:お名前、ご住所、電話番号、メールアドレスを以下までご連絡ください。

ECOM駿河台 担当:水谷 TEL 03-3259-3135 FAX 03-3259-3146

メール:kankyokoken@ms-ins.net